課

題

2

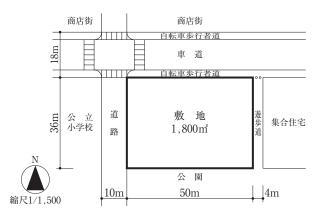
子ども・子育て支援センター(保育所、児童館・子育て支援施設) 設計課題

Ⅰ. 設 計 条 件

この課題は、ある地方都市の市街地において、「保育所部門」と「児童館・子育て 支援部門」とからなる地域の子育て支援の拠点施設を計画するものである。 本施設は、地域の子どもを持つ親同士の交流の場として明るく開放的な空間と なるように計画する。

1. 敷地及び周辺条件

- (1) 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおりである。
- (2) 敷地は、平坦で、道路及び隣地との高低差はないものとする。また、歩道 の切り開きは、1箇所当たり6mまでできるものとする。
- 敷地は、近隣商業地域及び準防火地域に指定されている。また、建ペい率 の限度は70%(特定行政庁が指定した角地における加算を含む。)、容積率 の限度は300%である。
- (4) 電気、ガス及び上下水道は、完備している。
- (5) 地盤は地表から深さ15mまでは、N値5~15の砂質シルト層、細砂層、粘 土層で構成され、20m以深にはN値50以上の厚さ10m以上の砂礫層がある。 なお、液状化のおそれはないものとする。
- (6) 気候は温暖で、積雪についての特別の配慮はしなくてよい。



2. 建築物

構造、階数等 (1)

構造種別は自由とし、地上3階建の1棟の建築物とする。

床面積の合計

床面積の合計は、2,200㎡以上、2,600㎡以下とする。

この課題の床面積の算定においては、ピロティ、塔屋、バルコニー、屋外 階段、屋外テラス等は、床面積に算入しないものとする。

要求室

下表の室は、すべて計画する。

部門	室	-	名	特 記 事 項	床	面積			
ㅁ) 1		育 前 (入れ対象は0~5歳児とし、入所定員は約50人、保					
	・保育所の安人和対象は0~5 威児とし、人所定員は約50人、保育38人とする。								
				した計画とする。					
				保育室で行うものとする。					
保育所部門				・共用エントランスホールからアクセスする。					
	受付:	ホール	∠(1)	・下足箱及びベビーカー置場を設ける。	適	宜			
				・0歳児(5人程度)を対象とし、沐浴室、調乳室					
	乳	児	室	を設ける。	約	20 m²			
	IE 3	5 6	室		約	20 m²			
		· 全			_	60m²			
		, 宣			_	60m²			
		<u>,</u> 工			適	宜			
	遊	戯	室			100m²			
	調	理	室			40m²			
		<u>埋</u> 計士		・民間熚、専用の使用を成りる。		20m²			
	1木 月	1 上	至	□	ポソ	20III			
	保育	所事	簩室	・・受付を設ける。 ・・4人分の事務スペースを設ける。	, spe.	÷			
	匠	34	4	・4八分の事務人へ一人を設ける。	適	宜			
	医	務	室	サローントニンコム リムとコムレコーフ					
	受付:	ホール	$\vee(2)$	・共用エントランスホールからアクセスする。	適	宜			
				・下足箱及びベビーカー置場を設ける。					
				・無柱空間とし、天井高は6m以上とする。 ・子どもが運動等を行うスペースとする。					
	プレイル・	イルー	ーム	・丁ともが運動等を行う人へ一人とする。 ・屋上テラスへ直接行き来できるようにする。	約250㎡				
				・可動式(上下)のステージを設ける。					
	プレイル	ノール面目	田合宙		約	30 m²			
	7 2 1 7	N41	716件	・明るく開放的な空間とし、親同士の交流の場とする。	小り	30111			
児童館	子育で	アラウ	ンジ			80 m²			
				・幼児用スペース及び授乳コーナーを設ける。	1 17	00111			
	一時	託馬	包索		約	40 m²			
子		相影			適	宜			
子育て支援施設部				・開架式とする。					
て	図	書	幸 室	・書架、受付カウンター及び閲覧コーナーを設ける。	約100㎡				
支		会		・育児講座及びサークル活動等に利用する。					
施施	集		室		約	80 m²			
設	^ C			きるようにする。	"	00111			
部門	Art. 11.	乍活動	助室 室	, 工佐会及が鈴画会の9会を訓けて	=1 M	100 %			
	割作			・それぞれに準備室を設ける。	計約	J120m²			
	和			・12畳とし、茶道教室・華道教室等に利用する。	適	宜			
		ッフル	ーム	・職員、指導員、ボランティアなどが使用する。	約	25m²			
				・受付を設ける。					
	管理事	争移	6 至	・センター長及び4人分の事務スペースを設ける。					
	保	健	室	・スタッフルームに隣接して設ける。	適	宜			
	指導	- 員		・指導員の控室とする。					
	更衣								
共用部		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ンス・	・風除室を設け、一部に展示スペースを設ける。					
	エンホ			・保育所部門と児童館部門との共用とする。		宜			
				・1階から3階の空間の連続性を考慮した吹抜け					
				(60㎡以上)を設け、梁は設けない構造計画とする。	適				
門門		茶	室	・30席程度のカウンター、テーブル席を設ける。					
1,	喫								
				・外部からも直接利用できるようにする。					
量少 ,	備ス	~ -	- 7	・採用した設備計画に応じて、設備機械室(空調、					
			:適宜)	給排水衛生、電気、消火等)、屋外機器置場等	適	宜			
(A	~ ID. I'H	التصرحة	□ ./	を計画する。					

を計画する。 ・便所、倉庫及びゴミ置場については、適切に計画する。

・その他必要と思われる室等は、適宜計画するものとする。

3. その他の施設等

- (1) 屋外遊戯場(保育所の幼児の遊び場をいう。)は、次のとおり計画する。
 - ① 屋外遊戯場は、地上に設けるものとし、まとまったスペース(直径7mの円 が1つ以上入るスペースとする。)で200㎡以上(ピロティの部分及び上部に屋 根、ひさし等がある部分は算入しない。)とする。
 - ② 保育室との動線に配慮する
- ③ 砂場、ぶらんこ、鉄棒、足洗場、公園側の門塀、その他を設置する。
- (2) 屋上テラスを、次のとおり計画する。
- ① 1階の屋上に設けるものとし、まとまったスペースで約100㎡を確保する。
- 児童の屋外運動スペースとして、プレイルームと一体的に利用できるように する。
- (3) 敷地内の駐車場は、地上に平面駐車とし、車椅子使用者用として2台分、サー ビス用として1台分のスペースを設ける。また、来館者用及び職員用の駐車場 については、近隣の公共駐車場を利用するものとし、考慮しなくてよい。
- (4) 敷地内の駐輪場は、利用者用として40台分を設ける。
- (5) (1)~(4)の「その他の施設等」は、床面積に算入しないものとする。

4. 計画に当たっての留意事項

- (1) 建築計画については、次の点に留意して計画する。
 - ① 敷地の周辺環境に配慮する。
 - ② 建築物はバリアフリー、セキュリティ等に配慮する。
 - 保育所部門、児童館・子育て支援施設部門及び共用部門を適切にゾーニング し、明快な動線計画とするとともに、災害時の避難等に配慮する。
- ④ パッシブデザインを積極的に取り入れ、採光、通風及び日射の遮蔽に配慮する。
- ⑤ 天井等の落下防止対策について適切に計画する。
- (2) 構造計画については、次の点に留意して計画する。
- ① 建築物全体が、構造耐力上、安全であるように計画するとともに、経済性に 配慮する。
- 地盤条件を考慮し、基礎構造を適切に計画する。
- ③ 構造種別、架構形式及びスパン割りを適切に計画する。
- ④ 耐震性に配慮し、必要に応じて、耐力壁等を設ける。
- ⑤ 部材の断面寸法を適切に計画する。
- (3) 設備計画については、次の点に留意して計画する。
- ① 空調設備、給排水衛生設備、電気設備、消火設備等を適切に設けるとともに、 環境負荷低減に配慮する。
- ② エレベーターを適切に設ける。

Ⅱ.要 求

答案用紙 Ⅰ 及び答案用紙 Ⅱ の定められた枠内(寸法線については枠外でもよい。)に、 黒鉛筆を用いて記入する。

1. 要求図面(答案用紙 I に記入)

下表により、所定の図面を作成し(フリーハンドでもよい。)、必要な事項を記入する。

図面及び縮尺	特	記	事	項
(1) 1 階平面図	① 各平面図には、	、次のものを	と図示又は記力	しする。
兼	イ. 建築物の主	要寸法(スパ	『ン割り及び床	ミ面積の計算に必
配置図	要な程度)			
1/200	口. 室名等			
	ハ. 要求室の床	I/V		
(2) 2 階平面図				ダクトスペース
1/200	, ,	シャフト(E	, , , , ,	
(-)	ホ.設備計画に		スペース	
(3) 3 階平面図	へ. 断面図の切		ab e a a a a a	I HH 66.
1/200	ト. 要求室の特	, ,, ,, ,,		4
	② 1階平面図兼		次のものを図	☑示乂は記入する。
	イ. 建築物の出			
	口. 屋外遊戲場		7 48011 7 11 4	пп → 1. ≈ /
	ハ、駐車場及び		及び出人口を	明示する。)
	二. 通路、植栽	•	V = 1 = 4 =	a → ¬ , 1 = 1 + 1 + 2
	③ 2階及び3階			
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	遠い仏直かり	っ 旦 週 階段(の)ー	-に至る歩行距離
	及び経路	7世 A 巳 4日 - ォ	151 161.3	2 day 17
	ロ. 1階又は2		かさし寺となる	の部分
(4) Not 27 Ext	ハ. 屋上テラス)	**L
(4) 断 面 図	0 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /		- H / . /-/	整物の全体の立体
1/200				方向、鉛直方向の
	省略は行わなり ② 屋上に設備ス、	/ .	- 0	ニナフ
	O 34711	- 100	, »• H H	ト9る。 富並びに1階床高
	及び主要な室		1 11 11 1 1 2 1 2 1 1 1	国业ひに1陌床局
				なお、基礎の鉛
	直方向につい	(は、一部省	目哨してもより	•0

2. 面 積 表(答案用紙 I に記入)

地上 $1 \sim 3$ 階の床面積及びその合計を記入する。なお、各階の床面積については、 その算定式も記入する。

3. 計画の要点等(答案用紙Ⅱに記入)

- (1) 建築計画について、次の①~③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面 では表せない部分についても記述する。
 - ① ゾーニング計画について、工夫したこと
 - ② バリアフリーについて、工夫したこと
 - ③ 保育所部門の保育室及び遊戯室について、その位置とした理由及び動線計画 において工夫したこと
- (2) 構造計画について、次の①~④の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面 では表せない部分についても記述する。
- ① 上部構造の構造種別、架構形式、スパン割り及び主要な部材の断面寸法につ いて考慮したこと
- ② 地盤条件を考慮した基礎構造の計画において、配慮したこと
- ③ 無柱空間の構造計画について、工夫したこと④ プレイルームの計画において、天井の落下防止の対策について考慮したこと
- (3) 設備計画について、次の①~③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面 では表せない部分についても記述する。
 - ① プレイルーム及び遊戯室に採用した空調方式と採用した理由
 - ② 設備スペース及び設備シャフトの配置計画について、配慮したこと
 - ③ パッシブデザインを取り入れ、自然採光の促進、日射遮蔽及び空調エネルギ ーの削減について、工夫したこと(断面図等において補足してもよい)